

校 訓

○健康な体

○豊かな心

○たゆまぬ学習

第三中学校だより

学校教育目標 **気づき・考え・挑戦する** ～新時代を生きる力を創造する～
令和8年5月1日発行

「開校記念日」

校長 鈴木 冬樹



青葉若葉が目美しい好季を迎えました。学校内の木々も日に日に緑が濃くなっていくのが分かります。「三寒四温」の言葉の通り、寒暖の差を感じる4月でした。初夏を思わせる日もあれば、寒さを感じる日もあります。まもなく、暦の上では「立夏」の頃になります。五月晴れを楽しみつつ、梅雨に備えていきたいと思えます。

新学期が始まり約1カ月が過ぎました。学年が1つあがり令和8年度の学校生活が始まりました。生徒の皆さんは、新生活がスタートし、とまどいも見られますが、早く慣れようと頑張っている様子も見られます。部活動においては、仮入部期間も終了し、本入部となりました。1年生は期待と不安が入り混じる状況かもしれません。2年生は先輩と呼ばれる立場になります。3年生は、6月から始まる最後の大会に向けて精一杯頑張るという気持ちが伝わってきます。大会は、部活動全体が目標に向かって突き進むことができる舞台です。一方で、結果が全てではありません。大会に向けて頑張ってきた過程、計画的に準備してきたことが大切です。仲間とともに、活動できる今を大切にしてほしいと思います。この時期は、熱中症も心配されます。適切な水分補給等に万全を尽くしてまいります。十分な栄養摂取・休養・睡眠も欠かすことはできません。ご家庭でもご留意いただければと存じます。

さて、5月号の表題である「開校記念日」ですが、本校は5月27日と定められています。昨年度、開校50年の節目を迎え、いちろうの会のご協力のもと、記念式典を実施することができ、応援歌、応援旗などを作成できました。長い歴史のある伝統校であり、地域と共に歩んできた、地域に支えられての半世紀だったと思います。開校記念日は、正式な開校日、歴史的な節目の日とされるのが一般的です。本校では、昭和51年5月27日に、校章を生徒より募集し校章として制定したこの日を開校記念日としたとのことです。下にある写真は開校当時の正門付近や校庭側から見た校舎の写真です。半世紀の変化が分かり、感慨深いものがあります。先人方のお力により、現在、緑豊かな第三中になりました。「人は人によりて人になる」といいます。今後も人と人のつながりを大事にするとともに、地域・子どもたちと共に更なる飛躍を目指してまいります。

